

桔梗が丘自治連合協議会

平成28年度 第4回 自治連合会 議事録

場 所	桔梗が丘市民センター 大会議室
日 時	平成28年9月17日(土) 19:30～21:20
出 席 者	出席名 代表幹事・自治会長・区長：24名、事務局：2名 上島民生児童委員桔梗が丘協議会会長 大西地域担当監、森嶋福祉子ども部長、田中医療福祉総務室長 欠席者：渡部、大垣総務委員長
会長挨拶	上田副会長が司会を務め会議が始まった。 <辻森会長> 8月度の夏まつりにおきまして、皆さんには、色々な役割でお手伝いを頂き、本当にありがとうございました。皆さんのご協力がなければ何も出来ないと思っています。お忙しい中、本当にありがとうございました。遅くなりましたがお礼申し上げます。
報告事項 7. 民生児童委員推薦の御礼	<上島会長> 日頃は、私たちの活動に大変なご理解・ご支援頂きまして本当にありがとうございます。 とりわけ、今回の一斉改選に伴う各地区での委員選出については、何軒も歩いてやっと決めていただき、ありがたく思っています。 おかげさまで、全地域で委員を決めて頂き、12月に一斉にスタート出来るようになりました。心よりお礼申し上げ感謝申し上げます。 私たちの活動は、1期が3年ということで、この11月で任期を迎えます。3年前に29名の委員を選出して頂き、中には大変な思いをした委員もいましたが、おかげさまで全員揃って、任期を迎えることができたことは、皆様のお力添えがあったからと思い、うれしく思っています。 12月からは新しい委員、留任する委員、共に力を合わせ、皆さんのお力添えを頂きながら活動をスムーズに進めていきたいと思っています。自治会長、区長のお力添えが無いと私たちの活動はうまく進めることができません。新しい委員は、最初もたもたすることもあるかと思いますが、お力添えを頂きまして、一日も早く地域の活動に慣れるようにしたいと思っています。 これからもどうぞよろしくお願いします <辻森会長> 民生委員推薦に当たっては、各自治会の皆さんには本当にご苦労をかけたと思いますが、全員推薦して頂きましてありがとうございました。この場を借り

・地域福祉教育総合支援システム	てお礼申し上げます。 <森嶋部長> ○ 添付資料、「地域福祉教育総合支援システム」に沿って説明があった。 この11月から名張市では、「地域福祉教育総合支援システム」を立上げ、地域内の支え合いをやっていこうということで、現在、準備を進めています。 この仕組みは、全ての人を対象に、支援を必要とする人に対して、これまで同様まちづくり組織や行政、社会福祉協議会など多くの福祉や教育に関わる機関団体が協力して総合的な相談、包括的な支援体制を作っていこうということで進めています。この地域の支え合いの体制というのは一から作っていくものではなく、これまでの地域での支え合いを基本に複雑、多様化する生活課題、地域課題に対応していくためのネットワークを強化していこうというものです。全ての方がその地域の中で、その人らしく日常生活をおくることが出来る。そういった名張市のまちづくりを推進していきたいということで、進めています。 (詳細は資料に沿って説明)
意見交換	・同システムについて教えて頂きたいと思います。 一点目は今までと何が違うのかというのがもう一つ分かりません。支援センターが変わられるということですか。それとも全体が変わるということですか。 二点目は会議を開催するという話がありましたが、どちらかというと地元としては、逆にこちらの方に何か問題があったら出向いて欲しいという気持ちがあります。いかがでしょうか。 → まず一点目については、市の中に福祉の専門的な職員を配置するという、市の体制を強化するというのが一点です。 2点目については、会議の時は市の方に全て来て下さいということではなく、必要な関係の機関、団体の方に市の方が声をかけ、それぞれの地域で会議をもつことになってこようかと思います。 ・エリアディレクターですか。これは、国家試験か何か講習を受けた方ですか。 → エリアディレクターというのは社会福祉士の資格を持っていますので、国家資格です。 ・現地の区長・自治会長が、仮に問題があるのではと思っても、なかなか本人には、聞けない。そういう場合はどうしたら良いですか。 → まず、まちの保健室に言って下さい。それによって、まちの保健室の職員が状況を少し見させて頂く。そこがスタートになると思います。 ・ということは現場の区長・自治会長は、まずまちの保健室に持って行く訳ですか。 → 一次的にはまちの保健室の方に持っていただくのが、一番ありがたいで

	す。場合によって、まちの保健室は顔見知りで良く知っているので、言いくいという時は、市役所の地域包括支援センターの方でも結構です。入り口はどこでも結構です。 ・その辺が、区長・自治会長の判断と保健室の判断が違う場合があると思う。そういう判断、間違いも出てくる可能性があると思う。 → その状況を聞かせて頂いた中で、それではこの方にはどういう支援が必要かという前に、まず、その関係の機関に集まってもらい、どのような状況かということを確認して対応します。 ・今日ここに集まっている皆さんは、一応、情報らしき一報をまず、まちの保健室に持っていくということで良いですか。 → それで結構です。 ・教えて欲しいのですが、新たな課題への対応とありますが、この中でいじめとかDVとかいうのは含まれていますよね。子どもへの虐待とか書いていない気がする。 それと図の中で、色が白くなっているところと黒いところがありますが、これが新たな課題になる訳ですか。色分けが分かりません。 → 新たな課題として黒いのと白いのがあります。これは、共働き世帯が増えたり、核家族世帯が増えたりといった社会情勢が色々変わってきている中、それによってこの課題がそれぞれ複雑に絡み合ってきていることを表しています。認知症であったり、引きこもりであったり、少し障害を持っていたり、そういった色々な複雑なケースが出てくる場合もあります。単体ではなく絡み合った複雑な問題が最近よく出てきているということでこういう書き方をしました。 中には、子どもに対する虐待も入っています。 ・これの主管は、名張市教育委員会になっているが、教育委員会がメインになるのか。 → いいえ。これは名張市と名張市教育委員会で行います。 ・市は何をしようとしているのか。全部、区長会に押し付けて市は何をするのか。いつも疑問に思う。もっと市が中心になってしてもらわないといけない。何でも100%こっちに依頼している。 → 市が体制を整え、これまで時間がかかっていたところをスピードアップして解決していこう、ということで説明させて頂いた。 ・市の方で、もっときめ細かく行って頂きたい。前から学童に関わっているが不満だらけです。実際、何をやっているのかと思う。市がやっていると言っているのは、全部地域の人がやっている。 ・エリアディレクターは、包括支援センターで3名、資格職員を採用するということだがもう採用しているのか。 → 新たに採用するだけではなしに、この課題を解決していくには行政内部
--	---

	にも精通していないと駄目ということで、既存の社会福祉士を持った職員等を含めて配置していくことで、3名はもう予定している。 ・3名ですから名張市15地域を3で割ると5地域を担当するということですか。エリア割ですね。 → 現在、地域で配置している担当監は、5地域ずつ持っていますが、エリアディレクターは、スタートの段階では、完全に地区割するというのではなく、3名が相対的に対応するというと考えています。 ・課題が増えた場合は、増員ということも可能性としてはあるのですか。 → そのことは、状況の中で将来あると考えます。 ・福祉ネットワークの中の図ですが、これの中心はどこですか。事務局というか、情報発信したり把握したりあるいは包括支援センターを管理したりする場所が載っていない。この組織のネットワークの責任所在地はどこにあるのか。 <辻森会長> ・主管となるのは基本的には名張市で、名張市ということは市長で、実施するのは子ども福祉部と教育委員会である。ですから今日、子ども福祉部に来て頂いた。事務局と言うより主管部署です。基本的には自治会（区）が、今行っている住民の安心安全の見守りの活動と同じで良いと思うし、今までよりSOSの発見を注意深く見守る事だと思います。問題は、市が、極力縦割りを排除し横の連絡を密にしながら、市行政以外の警察等と、それぞれ連携してSOSを発信する人をいかにみんなの協力に対応するかということ。我々自治会長・区長、また民生委員もさることながら、そういう情報は、普段からまちの保健室が市の関係箇所をお願いしている。その中で、市がどれだけ地域の人に直にきいてみようかというのが鍵になってくると思う。従来の普段活動していることと大きくは変わらないと思う。この資料で全ての疑問に答えることは難しいと思う。 <辻森会長> ・色々疑問あると思いますが、基本的には困っている人を助ける。これが基本です。我々自治会がやっている行動は変わらない。ただし、一番難しいのはSOSを発する人を、どこが受けるのかという判断基準が非常に難しい。学校は学校で、先生方は生徒のSOSをどういう形で注意をするのか。地域は広いので、そういう情報を感知するのは各自治会（区）、近隣住民だと思うが、大切な事はそういう情報が本当にSOSなのか、あまり深く考えすぎないで、今まで通り情報を関係部署に伝える事だと思います。 ・理事会の時にも説明頂いたが、問題点が多くあったと思う。これでは中身も見えないし、漠然としているから、連合会時には、精査して持ってきて下さいということになっていたが、そのままで、全く変わっていないと思う。 もう少し具体的な事例で、どうシステムが動き、どう対応するのかを、明確した方が我々も対応出来る。こういうことは命に関わる問題です。今まで、
--	--

報告事項 1. 市民センター祭について（駐車場係のお願い）	いろいろ努力してきたが、さらに今の時代に合わせた対応をしていく必要がある。それを踏まえて、区長・自治会長として、何をしていくのかははっきりと示してもらわないと困る。 → ケースによって様々な違いが出てくると思うので、市の方で、その課題を解決していくのに、中心になっていただく方に声をかけさせて頂こうと思っている。従って、必ず区長・自治会長に入って下さいということでもありません。基本は、これまでと変わらないと考えてもらえば良いと思います。 <辻森会長> ・自治会（区）は、注意深く見守って、困っている方の SOS を関係機関に連絡して頂くということで、結構だと思う。この支援システムで余計にプレッシャーがかかるとかそういうことは無いと思います。 事例をいろいろあげておられるが、内容についてももう少し配慮してほしい。 ・これは広報に載りますか。 → 広報に載ります。 <上田副会長> ・色々とまだまだ問題点、疑問点がありますが、時間がききましたのでこの辺で終わりたいと思います。 <森嶋部長> 今日、私一人で説明しましたが、市からは3名来ていますので自己紹介させて下さい。 <大西地域担当監> 理事会には出席させて頂いていますが、連合会は初めてです。今後ともよろしくお願いします。 <田中室長> 普段は民生委員さんの事務局等をしています。先程、上島会長の方からもお礼の言葉がありましたが、全て推薦頂きましてありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。今後ともよろしくお願いします。 <上田副会長> ・色々と問題はあるかと思いますが、スタートということで、今晚はこの辺で打ち切りたいと思います。 今後、疑問や問題が生じましたら、市へ質問しますので、回答をよろしくお願いします。今日はどうもありがとうございました。 <廣岡事務局長> ○ 添付資料、「平成 28 年度市民センター祭駐車場管理分担表」に沿って報告があった。 ・この 10 月 22、23 日に、市民センターになって初めてのセンター祭を開催し
---	---

意見交換	ます。ついては、毎年、区長・自治会長に協力して頂いていますが、今年も駐車場の係で協力願いたいと思いますのでよろしくお願いします。 担当の日・時間と場所を書いた表をお渡ししていますが、都合の悪い方は事務所に申し出て下さい。都合の合う方と交代ということで進めたいと思いますのでよろしくお願いします。 ・帰りの際に市民センター祭のポスターを1枚ずつ持ち帰り願います。 ・駐車場の関係ですが、外部への委託はしないのですか。 → シルバーセンターへ2人お願いしていると思うが、表は区長・自治会長関係ということで他は含めていません。シルバーはずっと付いた形で進めて頂けると思います。 ・2人だけでは大変だと思う。 → サークルの方も何名か出してもらうことになっていますので、そういう方と協力して進めてもらいたいと思います。 ・区長とサークルの代表とかシルバーとかが駐車場の関係で立つわけですが、駐車場は他にも借りていますよね。去年は、小学校の曲がり角でここから入って下さいという旗を振っていたのですが、すごく集中しました。 → そこら辺りも考慮したいと思います。 駐車場管理分担表の日時等を確認願います。 ・これは各時間順番制ですね。一応、区長・自治会長の名前を書いています、必ずしも区長・自治会長ではなく、その地域の人で役員か誰かでも良いのでしょうか。 → 区長・自治会長の都合が悪いのであれば、他の方を出してもらうことで結構ですが、その場合は事務局に報告願います。
2. 平成 28 年度コミュニティ助成（宝くじ補助）の件	<辻森会長> ・各自治会（区）へ、宝くじの助成金の案内がいていると思います。協議会からも前回の連合会で申請すると報告しましたが、テント・机・椅子と最新型のプロジェクターを申請します。 この目的は、夏祭・センター祭・健康まつり・地域フェスタ等地域の子どもからお年寄りまで一体感をもって楽しめる活動備品の充実のためです。 詳細についてはテント15張、机10台、椅子20台、プロジェクター1台、トータル申請額約254万円です。
3. 第 46 回名張市社会福祉大会における被表彰者の推薦について	<辻森会長> ・毎年、皆に報告して推薦していますが、今年は、個人表彰として故吉野孝司さんと団体表彰として快適環境部会が表彰されます。

4. 名張市総合防災訓練に向けて	<辻森会長> 11月19日は名張市防災訓練の日です。 協議会としては前回の連合会で言ったように各自治会・区の活動とします。ただ、全体として桔梗が丘の防災対策本部は立ち上げます。 各自治会（区）からの安否確認情報連絡は、防災無線や便宜的に携帯もしくは固定電話でおこない安否確認の情報をまとめていきます。 訓練当日は桔梗が丘防災対策本部まで、ご連絡をお願いします。
5. 新コピー機導入の件	<松岡事務局次長> コピー機と印刷機で2機ありましたが、コピー機1台に集約するということで9月12日から入れ替えました。新しいコピー機はスピードが、ほぼ3倍以上で、順番を揃えるソート機能とそれを留めるホッチキス機能といった機能に加え、コピーデータを保存できる機能や、地区ごとに配布する部数を事前に登録できる機能等の高機能が付いています。 コピー費は、一般の方は白黒片面が10円/枚、両面が20円/枚で従来と変わりません。カラーについては片面が20円/枚、両面が40円/枚で従来の片面30円/枚、両面60円/枚より安くなっています。 連合会の方は、白黒は30枚までは片面が5円/枚、両面が10円/枚で、30枚以上は従来の印刷機と同額の片面が150円プラス1円/枚、両面が300円プラス2円/枚としましたので、少ない枚数では従来の半額、多い場合は従来通りとなっています。カラーは、片面10円/枚、両面20円/枚で一般の半額になっています。 ただし、カラーは前のコピー機と今度の機械とは画像の鮮明度からいくとインクジェットはがきと普通のはがきくらいの差があります。従って、展覧会に出すような繊細な色を求める方は、外のコピー機を使って頂きたいと思いますが、資料にアクセントを付けたいというような時は非常に使いよいと思います。 費用的には、前回までの2機の段階でも、お客から頂いているお金で費用を全額はまかなえず、少しは持ち出していました。これは地域への還元ということも必要ということで聞いています。新機種についても、同様の考えで価格を決めています。ただ、全く使って頂かなければコピー機のリース料もでないということが無いとは限りません。そういうことにならないようにぜひ使って頂きたいと思います。特に枚数が多くなればなるほど便利ですので使って頂きたいと思います。
意見交換	・回覧を見たが印刷機は無くなるのか。無くなるということは、時々頼んでいた1枚1円というの無くなるのか。 → 少ない枚数のコピーは1枚10円だったものを5円にしますので、お得

	になると思います。30枚以上は従来通り1枚1円です。 ・管理部署の確認ですが、実際に管理するのは市民センターの職員ですが、管理部署は、前の印刷機は市民センターだったが、今度は連合協議会ということで管理する部署が変わるのではないかな。 → それは今まで通り、リース機は市民センターの会計の中で処理します。 ・私どもは独自の総会資料が非常に多く、1枚10円であれば、試算すると約倍位自治会費を上げなければいけないと思っていたが、変わらないということで、配慮にお礼申し上げます。 - それと合わせて、今まで紙を持ち込みで印刷していたが紙の持ち込みは無いということでしょうか。 → 紙の持ち込みは、できるだけ無くする方向ですので、単価は一緒です。 <辻森会長> ・リース料ははるかに高くなります。ただ、機能が良くなっているので早く使い慣れて新しい機種でコピーするようにして下さい。基本は大きな赤字にならないと思いますが、赤字の時は相談させていただきます。よろしくお願いします。
6. 地域フェスタの件	<辻森会長> 去年、地域フェスタを行いました。今年は例年行っている健康まつりと11月13日に共同開催します。詳細については、来月の連合会で関係者から説明します。
8. 協議会総務委員会主催講演会の報告 「学校制度の課題 “6・3・3・4制 小学校から大学まで”」	<辻森会長> ○ 名張市立小中学校の規模・配置適正化後期実施計画の桔梗が丘地域対応経緯と9月10日実施の当総務委員会主催講演会「学校制度の課題“6・3・3・4制小学校から大学まで”」の状況説明があった。
9. 第2回地域づくり代表者会議 報告	<辻森会長> ○ 添付資料、「第2回地域づくり代表者会議 事項書」に沿って報告があった。 2. 地域の課題等について (1) 比奈知地域では、避難所について、山間部、谷間等で場所によっては第一時避難所さえも確保できない。市危機管理室と今後対策を検討する。 (2) すずらん台は地域パトロールの問題で、すずらん台の交番はつつじの交番が警備していますが、すずらん台でも暴走族、落書き、夜間、大声出す等、色々な問題が起きています。頻繁ではないが特に夏になると発生しているが、警察の対応が悪いということですからすずらん台と市の共同署名で警察に要請したということです。

	(3) 梅が丘小学校の空き教室の利用方法について相談があった。 3. 関係機関からの依頼 (1) これは各区長、ブロック長に連絡がいつていると思いますが、各校区、小学校に通学路点検をしてもらっているはずですが。今回は、ブロック長にしか連絡がいつていないので、今後は区長・自治会長にも参加して頂くよう、関係先へ依頼したくと思います。 (2) 農業委員選出については、桔梗が丘地域に対象農家はないので省きます。 4. その他 (2) 議会報告会の開催について、桔梗が丘は要望を出し、11月26日に市議会報告会を行います。 (3) 名張ゆめづくり協働塾については、各区長・自治会長全員に既にお渡ししました。次回は24日にあります。今後も協働塾がありますので、一度参加して頂きたいと思います。極力参加をお願いします。 <上田副会長> 今日、杉中さんとセンター長と私が協働塾に参加しました。川北先生を講師にむかえ、開催されました。 まず一点は高齢化が益々進んでいる状況において、今から高齢者を考えた協議会、活動方法等を考えてやって欲しいという意向でした。
10. 草津市玉川学区まちづくり協議会の来訪	<辻森会長> 草津市玉川学区まちづくり協議会が多分35名位みえると思います。 桔梗が丘の協議会の活動内容、指定管理者制度等、まちづくりの研修を目的として来られます。 また、大津市晴嵐学区社会福祉協議会、大津市晴嵐学区「人権・生涯」学習推進協議会が12月6日来られます。 内容は、当協議会プロジェクト事業お助けセンターに関してです。
その他 ・「夏まつり」の反省	<上田副会長> 夏まつりは成功裏に終わったと思いますが、何か反省があればお願いします。 ・今年の祭のごみは少なかった。 ただし、ラムネのビンが多くて危なかったが、ゴミは大体きれいに片付いていたと思います。 中には、店の方で、後から持って行ったが取ってくれなかったという苦情があったようです。最後まで無いかと回ったのですが、それでも残ったようです。店のゴミは責任をもって自分で処理することになっていましたが、快適環境部会もできるだけ処理したいと考えていたため、意思の疎通がうまくいかなかったようです。 今後とも充分注意しながら、お互いに助け合いながらやっていきたいと思い

	ます。 ・私どもの区の中で、協賛金を頂いている警備会社があります。安全警備の方も協賛金頂いていますが、私どもの区の中にある警備会社も協賛金を頂いているので、入札方式にしているのか、見積を出しているのか分かりませんが、次回の祭の時に一言声をかけて頂いたら助かります。来年の祭の時は考慮願います。 → 分かりました。来年は考慮しながら進めたいと思います。 <松岡事務局次長> 協賛金の話がありましたので、説明をします。 協賛金は皆様にご苦勞をかけ、90万5千円集まりました。予算は70万でしたから、去年とほぼ近い数字まで積み上がりました。ご協力ありがとうございました。 支出の方は予算が145万円で、まだ、完全に詰まっている訳ではありませんが、今の仮締めでは144万いくらかで、ほぼ予算通りの支出ということです。
・平成28年度議会報告会の開催	<上田副会長> 先程、議会報告会の話がありましたが、議会のメンバーは決まっています。ここで懇談会をするということです。
・「名張ゆめづくり協働塾」について	<上田副会長> 今日ありました「名張ゆめづくり協働塾」の続きが、9月24日15時から18時、防災センターの2階で行われます。今度は環境問題について色々と討論することになっています。皆さんの中で行くよ、という方がいましたら手を挙げて行ってもらい、発表してもらって結構と思いますのでよろしくお願いします。 15地区全て来ており、情報ももらえますので良い勉強になると思います。応募願います。
・配布物の袋について	<廣岡事務局長> いつも皆さんからご協力頂き紙袋でお配りしていますが、雨の日とか、重いものになってくると困りますので、今回、この袋を準備しましたので、各区の方に配りたいと思います。ついては区長会に来た時に返却するという事で進めたいと思いますのでよろしくご協力願います。
・工事期間延長のお知らせ（1番町区内橋梁耐震補強）	<上田副会長> ○ 添付資料、「工事期間延長のお知らせ」に沿って報告があった。 工事関係ですが、1番町内、橋梁耐震補強工事の延長ということで、資料の通り近鉄のガードの下でやっているが、延長するという事で、皆さんが通るとき充分注意して頂きたいと思います。

追加報告 名張市総合防災訓練	<辻森会長> 追加があります。名張市総合防災訓練の日ですが、桔梗が丘消防班に応援等のお願いがある方は、全て協力が出来るとは限らないので、早めに連絡をお願いしたいと連絡がありました。 また、各自治会（区）での防災訓練内容を事務局に提出願います。
宝くじ助成	<辻森会長> 先程言った宝くじ助成申請の件で、区長・自治会長へは連絡があったと思いますが、倉庫申請に関しての大きさ等で一部訂正があります。
地域づくり代表者会議	<辻森会長> 10月17日に地域づくり代表者会議があります。地域として他の地域に相談することや言いたいことがあれば、私か事務局へ届けて下さい。 それと地域づくり代表者会議に傍聴の希望がありましたら傍聴して下さい。書類は事務局にありますのでよろしくお願いします。
通学指定道路の使用	<楢本自治会長> 私の方から連合協議会に連絡を入れなかったので申し訳ないですが、報告があります。 8月23日に、有限会社MACが来て、368号線のガソリンスタンドのところにファミリーマートを移転すると言い、10月から工事を始めるのでよろしくと挨拶がありました。 図面を見せてもらったところ、西の6番町、7番町の学童の通学指定道路になっている所の安全柵を3箇所取り外してそこから車を出入りするという話です。 それで8月24日に、名張の都市計画室に行きまして、学童指定されているところに車の出入り口ができるが、何らかの対応をしているか訊いたところ、聞いていることは聞いているが、何の対応もしていません、という事でした。それは困るということで、私の方から4点ばかり申し入れをしました。 それについて、関係部署、市の計画室と業者が寄って、学童指定道路の扱いをどうするかということで協議をしてもらいました。一応、事業者の方は一つ、二つばかり看板を付けますとか、ポールを付けて安全対策をしますという話をして来たのですが、それだけでは困るということで、もう一度市の方に、もう少しきっちりした安全策をとるように指導してくれるように申し入れをしています。 その件について、月曜日に私の方に、再度説明に伺いますという話はしてきていますが、そういう話があるということを皆さんに知っておいてほしい。

第三次なばり快適環境プラン ・議事録署名人へのお願い ・次回自治連合会の開催	368号線のファミリーマートは、4車線化が進むと駐車場が無くなりますので角の空き地のところに車を止めています。今度は西の5番町の空き地を地ならしして、そこに作るという話です。 現場は、朝晩小学校の児童が行き来するところで、368号線から大型車が出入りする出入りが368号線に対して一つ、12mの幅のものが二つと、横の坂の降りてくる横のところ、ここは西の18番の学童が通るが、そこに一つ。今は、安全対策のために安全柵を付けていますが、これを皆取り外して、柵無しで直接車が出入りするにしようということ。市としては、それを止めさせる権限は無いので安全対策を取らせますということ。私どもは学童が通るときは出入りできないようにして欲しいとか、パトライトか何かを付けて、学童が通っている間は廻っているとかいう装置でもして欲しい、という話を市にしましたが、一応伝えときますという話で終わっています。 今日は状況を報告しておきます。 <上田副会長> 分かりました。あともよろしくお願いします。 <辻森会長> 第三次なばり快適環境プランの素案が出てきています。10月1日から31日までパブリックコメントを募っていますので見て下さい。 以上で、本日の議事は全て終了。 議事録署名人には杉中清哉氏および北森輝夫氏にお願いし、両名了承。 次回の自治連合会は 月日 平成28年10月15日(土) 時間 午前7時30分より 場所 桔梗が丘市民センター 大会議室 議長 辻森 保蔵 議事録署名人 杉中 清哉
---	---

	議事録署名人 木原 宏 			
	副会長	副会長	総務委員長	書記
				